

〔団体の概要〕(N G O / N P O 用)

団 体 名	21 世紀わがまち夢プラン旭地区実行委員会		
所在地	〒910-0858 福井市手寄 2 丁目 1-1 (旭公民館内) TEL:0776-20-5364 FAX: 同左 E-mail:		
ホームページ	なし		
設立年月	平成 9 年 4 月 * 認証年月日 (法人団体のみ) 年 月 日		
代表者	会長 高橋太歳	担当者	環境部会 部会長 酒井良雄 (環境カウンセラー)
組 織	スタッフ 63 名(環境部門 6 名) (内 専従 0 名)		事務所 ○あり・なし
	会員制度 (あり・○なし)	正会員 名 (内訳 : 個人 名 / 団体・法人 名) 賛助会員 名 (内訳 : 個人 名 / 団体・法人 名) その他会員 名	
設立の経緯	福井市では、平成 9 年より全市 43 地区の地域住民によるまちづくり活動に対して助成事業を行なってきた。この助成を受け、旭地区では歴史・祭り・環境等さまざまな地域活動を行なってきたが、平成 12 年より事業名称を新たに「21 世紀わがまち夢プラン」とし、引き続きまちづくりや環境活動を行なっている。		
団体の目的	環境・イメージアップ・歴史文化の 3 部門の活動を通して歴史や文化を生かしたまちの活性化や持続的な社会への地域活動を行なうと共に、より広域的に情報を発信して活動の輪を広げていこうとする活動。		
団体の活動 プロフィール	環境部門 (1)花壇コンクール：旭地区約 2000 所帯を対象に町並みを彩る各家庭の花壇を奨励するため、審査を行なって優秀な家庭を表彰している。福井市町並み景観賞を受賞。 (2)エコバッチの募集：福井県を対象に「エコバッチ」のデザインを募集した。 (3)町並み景観の提言：高架化になる JR 福井駅のピロティ部にせせらぎを流す計画をコンピュータグラフィックで提言。 (4)ゴミ問題の取り組み：ペットボトルの回収活動やゴミ焼却炉の視察を通してゴミの減量化に取り組んでいる。 (5)水質調査の支援：当地区の子供会では、平成元年より 14 年間、地域を流れる荒川の上流から下流まで 15 扣間を水生生物による水質調査を行なっているが、当会はじめ地域ぐるみでこの活動を支援している。 イメージアップ部門 (1) JR 福井駅東口に広がるケヤキ並木を中心に毎年、ストリートマーケットが開催される。今年は、付近を流れる荒川の美化活動を兼ねて、3000 羽のダックレースが開かれた。		
財 政	活動事業費 (平成 13 年度)	4,146,643 円	ただし環境部門は 213,000 円

団体・企業名	21 世紀わがまち夢プラン旭地区実行委員会 環境部会	担当者名 部会長 酒井良雄 (環境カウンセラー)
--------	-------------------------------	-------------------------------

〔 政策提言の内容 〕 * 政策分野・手段の番号は参考資料をもとにお書きください。

政策のテーマ	地球温暖化防止活動の推進	
政策の分野	番	地球温暖化防止活動推進のための基盤整備
政策の手段	番	「エコバッチ」の着用によるエコスタイルの推進
政策の目的		
1．省エネ冷房の推進による二酸化炭素排出削減対策 2．地球環境時代にふさわしいライフスタイルの形成に向けた運動の全国展開		
提言を行なうこととなった背景および現状の問題点		
福井県では一昨年より、過剰冷房を防ぎ軽装での勤務を推奨するため、賛同した事業所に「適正冷房 2 8 」と表示したバッチを配布して省エネキャンペーンをしています。しかしながらキャンペーン後の関西広域連携協によるアンケート調査によると、ビジネス社会のネクタイスタイルの慣習が一因となって、省エネ冷房が十分に浸透していないとの分析結果を得ています。 近年、日本文化の欧米化の中で、夏の高温多湿と言う日本の気候風土に合わないネクタイスタイルが一般化していますが、このスタイルを支えてきたのが「冷房」でした。省エネ冷房が大きな課題となってきた今日、ネクタイスタイルの「慣習」と言う「こころのバリヤー」を取り除くことができれば、ノーネクタイスタイルも普及すると予測されます。		
政策の概要		
ノーネクタイにすると体感温度が約 2 下がり、省エネ冷房がしやすくなるといわれています。しかしながら、「ネクタイ姿こそビジネス社会の正装」と言う社会常識の中で、ネクタイをはずすことは容易ではなく、特に不況下で競争の激しい昨今、ノーネクタイは営業上不利な扱いさえ受けかねません。 しかしながら、ノーネクタイの意味が一目でわかるバッチを着用すれば、相手に誤解を与えずにエコスタイルができて、省エネ冷房も普及するのではないのでしょうか。対面した相手も「この人は地球環境のことまで考えているのだな」と好印象さえ抱くかもしれません。 そこで、このようなデザインの「エコバッチ」の着用を提案します。ビジネス社会にエコスタイルが広く普及すれば、省エネ冷房の実施率も上昇するでしょう。また、エコバッチには「環境キャンペーン」の意味もありますので、これが「赤い羽根」運動のようにエコドライブやサマータイムなど、地球環境時代にふさわしいライフスタイルの形成に向けた運動の全国展開へと発展することも期待されます。		

政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートをつけてください）
当会では、この活動を県内対象にすでに進めており、昨年はエコパッチのデザインを募集しました。新聞、ラジオを通して広く県民に呼びかけたところ、プロ・アマ含めて 170 点の作品が寄せられました。作品は福井県、福井市の環境政策担当者と当会委員らで審査を行ない、デザインを決定しました。今年はパッチを製作してこれを県下に広く普及させる計画です。 先月、福井県から 3000 個、後援の建築工業会からは「営業マンに着用させてやりたい」と 200 個の注文を頂きました。運動の主旨が理解され、好スタート切れそうです。 全国展開の場合も下記のように、同様な手法を考えています。 1．当方で採用したデザインを採用するか、または全国対象に改めてデザイン募集を行ないます。 2．パッチを作成して、国民に広くアピールします。アピール方法は、たとえば下記の通りです。 (1)国会の会議場の冷房温度を 28 とし、国会議員にはエコスタイルをお願いする。 (2)テレビ局のアナウンサー、ワイドショーのキャスターなど国民に身近なマスコミ関係者にもエコスタイル、エコパッチの着用を働きかける。 3．都道府県単位で各企業対象に参加事業所を募り、応募企業にパッチを配布するほか、個人的な要望にも応じられるよう店頭でも販売する。価格は 1 個 100 円程度とする。また、余剰金は海外の環境保全活動資金などに寄付する。 羽田元首相のときも総理自らエコスタイルをしてキャンペーンされましたが、あまり普及しませんでした。これは、かたちの押しつけと国民が感じたからと推察されますが、今回はパッチをつけるだけでスタイルは個人の自由ですから、エコスタイルの新しいブームも期待されます。
政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）
現在、福井県下で進めている活動は、企画・デザイン募集・審査・作品展示・作品製作を当会が行ない、デザイン審査参加・予算確保・参加企業の募集・企業へのパッチ配布を福井県が行なうという官民連携の活動（パートナーシップ）となっています。また、より広くエコスタイルを推進するため、当会が自主的にテレビ局のアナウンサーや各種の県内団体などにも働きかけを行なう予定です。 全国展開の場合には、事務作業が膨大になりますので、実施主体が当会であっても、専門の代理店に委託することになると思います。しかしながら、この事業は単なるイベントに終わらせるのではなく、CO₂削減と言う大目標がありますので、行政と私たち地域(市民)団体と専門代理店との緊密なパートナーシップがなによりも大切だと思います。
政策の実施により期待される効果
1．地球温暖化対策推進大綱によると、部屋の冷房温度を 28 以上、暖房温度を 20 以下に設定すると 44～85 万 t-CO₂(実施率 30%)削減できると試算されています。今回の「エコパッチの着用」と言う提案は、単なる環境キャンペーンではなく、省エネ冷房を妨げている原因の分析結果に基づいて、その障害を取り除く手法としての提案です。そのため、このパッチの普及によって省エネ冷房の実施率が大幅にアップするものと期待するものです。 2．また、衣料・ファッション業界では、これまでのネクタイにスーツと言う画一的なビジネスマンスタイルに変わる新しいエコスタイルのブームやエコビジネスの活性化も期待されます。 3．エコパッチやエコスタイルの普及を通して、地球温暖化防止への国民の理解がより高まってくれば、エコドライブやサマータイムなど地球環境時代にふさわしいライフスタイルの形成も促進されると思います。 このような観点から「エコパッチ」の普及を推進するものです。
パンフレット等添付資料名
1．21 世紀わがまち夢プランに関する福井市および旭地区実行委員会の資料 2．エコパッチの募集やデザイン決定に関する新聞記事 3．福井県で採用するエコパッチの試作品とその他の募集デザインの一部（カラーコピー）